

(お知らせ)
報道関係者 各位

2005年7月18日
(財) 2005年日本国際博覧会協会

愛・地球博 自然体感プログラム 森の自然学校
第4回 特別イベント
C.W.ニコル氏 講演会開催のお知らせ

森の自然学校（森林体感ゾーン）では、毎月1回、様々なジャンルで活躍の著名人をゲストに迎えて、地球環境、自然、生き物、日本の文化や知恵についての講演会やワークショップを開催しております。

第4回目は、作家のC.W.ニコルさんをお迎えします。C.W.ニコルさんは、自ら荒れた森を購入し17年間にわたり生態系の復活を試みる作業を行っています。このような活動を通して見えてきた森と人との付き合い方などについてお話いただきます。

記

- 1. 事業名称** : 「森の自然学校」第4回 特別イベント
C.W.ニコル氏 講演会
演題「森が私たちに教えてくれること」
- 2. 日時** : 2005年7月27日（水） 14時00分～15時00分
- 3. 場所** : 愛・地球博 森林体感ゾーン 森の自然学校 南の森 おもいで教室
- 4. 主催** : (財) 2005年日本国際博覧会協会
- 5. 定員** : 30名（子どものみのご参加は小学4年生以上）
- 6. 整理券配布方法** :
当日12時00分より「森の自然学校 南の森 の受付」で、整理券30枚を配布します。（お一人様1枚のみ配布。）
- 7. 参加費** : 無 料

■ C. W. ニコル氏 略歴

英国南ウェールズ生まれ。17歳でカナダに渡り、その後、カナダ水産調査局北極生物研究家の技官として、海洋哺乳類の調査研究に当たる。1967年より2年間、エチオピア帝国政府野生動物保護省の猟区主任管理官に就任。シミエン山岳国立公園を創設し、公園長を務める。1972年よりカナダ水産調査局淡水研究所の主任技官、また環境保護局の環境問題緊急対策官として、石油、化学薬品の流出事故などの処理に当たる。1980年、長野県に居を定め、執筆活動を続けるとともに、1984年より、森の再生活動を实践するため、荒れ果てた里山を購入。その里山を『アフアの森』と名付け再生活動を続ける。2001年、この森での活動や調査等をより公益的な活動を全国展開するためにNPO法人を設立。1995年7月、日本国籍を取得。

■ 主な著書

- 「勇魚 (いさな)」
- 「小さな反逆者」
- 「C. W. ニコルの黒姫通信」
- 「C. W. ニコル 森の時間」、
- 「C. W. ニコルの世界 自然記」
- 「C. W. ニコルの世界 海洋記」
- 「C. W. ニコルの世界 森と海からの手紙」
- 「C. W. ニコルの世界 私の自然生活」
- 「風を見た少年」 など

(C. W. ニコル アフアの森財団ホームページ参照)

以上